

【16】 徳島県の天然記念物を見に行こう

徳島県の「天然記念物」について調べ、それを守り、継承していくことの意味や意義について理解しよう。



徳島新聞
(平成25年11月16日付け朝刊)



カモシカ(特別天然記念物)

そもそも天然記念物とは

天然記念物は、学術上貴重でわが国の自然を記念するものとして指定された動物、植物、地質・鉱物です。

最近では、2014(平成26)年3月に、三好市の『大歩危』が新たに国の天然記念物として指定されました(県内では25番目)。

古くからの景勝地でもある大歩危ですが、特に、両岸に見られる露出した岩石は、日本列島の成り立ちを知る上で重要であり、船下りやラフティングを通して身近に観察することができます。

天然記念物の意義とは

私たちと自然との関わりは、過去から現在、そして未来に至るまで切っても切れないものです。天然記念物は、私たちに過去の歴史や、日本列島の多様な自然、そして自然を敬う日本人の心を教えてくれます。

天然記念物からわかること

天然記念物は過去の先輩たちの手で大切に守られてきた結果、今も目にすることができます。これからは未来の後輩のために守っていかなければならず、そのためには、いろいろな制限や不自由なこともあるかもしれません。

しかし、天然記念物は私たちと自然との関わりを教えてくれる良い教材です。守るだけでなく、親しみを持って『生きた教材』をいかしていくことが、これからの私たちに求められていることかもしれません。



船達のオンツツジ群落(吉野川市)

上の地図は、徳島県の国指定の天然記念物の一部を示したものです。写真を見ながら、下の()を埋めてみましょう。

国指定天然記念物(全25件のうちより 抜粋)

【動物】

- ①大浜海岸の()およびその産卵地 海部郡美波町 昭和42年指定
- ②美郷の()およびその発生地 吉野川市美郷全域 昭和45年指定

【植物】

- ③加茂の()※特別天然記念物 三好郡東みよし町 昭和31年指定
- ④乳保神社の() 板野郡上板町 昭和19年指定
- ⑤沢谷の()発生地 那賀郡那賀町 昭和29年指定
- ⑥出羽島大池の()自生地 海部郡牟岐町 昭和47年指定
- ⑦鈴が峯の()発生地 海部郡海陽町 昭和54年指定

【地質・鉱物】

- ⑧阿波の() 阿波市阿波町 昭和9年指定
- ⑨坂州() 那賀郡那賀町 平成23年指定
- ⑩穴喰浦の() 海部郡海陽町 昭和54年指定

特別天然記念物とは、天然記念物のうち、特に重要なものことです。このほかにも皆さんの身近には、県指定の天然記念物や市町村指定の天然記念物があります。



答え

- ①ウミガメ ⑥シラタマモ
- ②ホタル ⑦ヤッコソウ
- ③大クス ⑧土柱
- ④イチヨウ ⑨不整合
- ⑤タキノコグイ ⑩化石産地